

蓬萊町だより

第九十四号

平成 31 年 2 月 20 日

発行 蓬萊町会

<http://horai.hongo.ne.jp/>

新年に寄せて

町会長 大畑清心

町会の皆様には清々しい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。昨年は町会の活動に多大なるご理解とご協力をいただきありがとうございました。

さて今年から来年にかけて、天皇陛下の御退位及び皇太子殿下の即位に伴う式典や、東京二〇二〇年オリンピック・パラリンピック競技大会等注目される重要な行事が続きます。当町会に於きましても二年後には蓬萊町会百年祭が予定されますので役員の皆様は準備に入っております。

百年祭も皆様のご協力を頂き蓬萊町会挙げてお祝いしたいと思っております。二〇二一年の百年祭本番に先立ち、今後いくつかのイベントを開催する案も出ております。また、蓬萊町の郷土史を扱う

企画も検討しておりますので、皆様の蓬萊町に関する資料、写真等ございましたら、ぜひ情報を頂きたいと思えます。

皆様には引き続き町会活動へのご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとりまして健やかで充実した一年になりますよう心から御祈念いたします。

平成三十一年 吉日

防災コンクール報告

防災部長 中島大地

十一月十一日(日)に昨年も「防災コンクール」が文京総合体育館で行われました。

今回、蓬萊町会からは一チーム(三名)参加させていただきました。

各町会を代表する十五チーム(四十五名)が、初期消火・AED・応急救護訓練などの技術とタイムを競い合い、我が町会は十四位という結果になりました。

コンクールに参加する事で防災意識・知識等を高める良い機会となりました。これからも防災訓練等重ね、今年に入賞を目指していきたいと思えます。

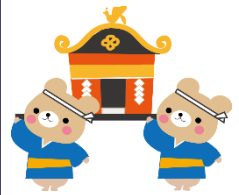




祭

根津神社祭礼

フォトギャラリー



根津神社祭礼を終えて

文化部長 廣澤 秀樹

根津神社祭礼が九月十五日、十六日に行われました。十五日に子供神輿・山車、十六日に町内神輿（四町連合神輿）と、最後には花神輿も出て非常に盛り上がったお祭りでした。

十五日午前中に神輿への御霊入れがありました。御霊入れとは、神輿に神様を遷す儀式です。渡御の前に、宮司によって御霊が社殿から神輿に遷されます。神様が乗り物（神輿）に乗り町内を巡られることを渡御と言われています。

昨年は、四年に一度の神幸祭が行われました。神幸祭は根津神社の宮神輿が氏子町内を巡られる一連の祭りのことです。今回も町内の十名の皆様が、宮神輿を担いでくださりありがとうございました。四町連合神輿は肴町、東片北町、浅嘉町の各神輿とともに、駒本小学校から向丘一丁目の交差点まで本郷通りを五基（蓬菜町花神輿を含む）で担ぎました。

私の場合は、神輿を担いでいる時は次の日の仕事を考えたら何もできません。ですからその時は何も考えないでおもしろき発散します。でも次の日は本当にきつく声もかれていますけど・・・。

根津神社の祭礼は二年に一回です。だから次の日を考えずに頑張れると思います。

今回、町会のある人が「こいつ新潟から担ぎに来ました」と、友達を誘って担ぎに来てくれて、非常に嬉しく思いました。周りで見ている観衆からも大きな声援をいただき非常に盛り上がる事ができました。

二年後の根津神社の祭礼は二十三町会氏子連合神輿を予定しています。ぜひ他の町会の皆さんも友達を誘って参加して下さい。

最後に、今回の祭礼には町内の郁文館夢学園の生徒さんや、「哲学館」時代に蓬菜町にあった東洋大学の学生ボランティアセンターの皆さんも参加していただき盛大に行うことができました。御礼申し上げます。

平成30年度根津神社祭礼会計報告

祭礼実行委員会

収 入		支 出	
協賛金(206件)	1,416,000	設営関連費	171,487
町会助成金	750,000	運営関連費	213,981
鉢洗い会費(21名)	44,000	協賛金関係	197,000
鉢洗い会費(2次会13名)	19,000	購入品(手拭含む)	589,691
		土産代他	636,180
		根津神社・連合関連費	218,200
		鉢払い支出	148,800
		鉢払い支出(2次会)	39,000
		神輿修繕積立金	14,661
合計	2,229,000		2,229,000

では一本締めしたいと思います。「シャシヤシヤン、シャシヤシヤン、シャシヤシヤン・シヤン」ありがとうございました。

百年祭企画にご参加ください

総務部副部長 浜田忠久

二年後の二〇二二年、蓬萊町会は設立百周年を迎えます。一九八一年（昭和五十六年）には「蓬萊町百周年記念行事」を行いました。今回は「蓬萊町会」としての百周年になります。蓬萊町に関わりのある皆さんで盛大にお祝いしたいと存じます。

このほど、地区担当役員会で百年祭について話し合い、近々プロジェクトチームを立ち上げるようになりました。一人でも多くの皆様に関わっていただきたいので、ご提案、ご協力いただける方はぜひ参加してくださるようお願いいたします。

今のところ、次に述べる様々な企画が提案されています。盛り上げていきたいと考えますので、さらなるご提案もお待ちしております。

まず、蓬萊町の歴史、記録の保存は重要な事業です。各家に眠っている写真、文書を掘り起こしましょう。ご家族、地域の思い出や出来事を、写真と声を使った映像物語に仕上げることもできます。

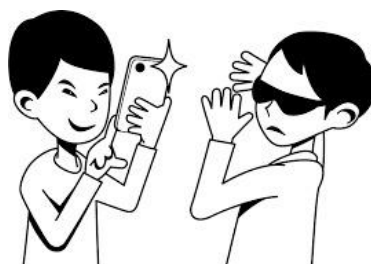
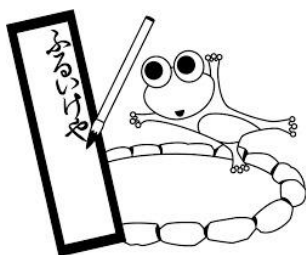
また、蓬萊町に長くお住まいの方へのインタビューを映像として残したり、関東大震災、東京大空襲、東京オリンピックなどの大きな出来事の記録や思い出を、皆様の生の声と共に次世代に伝えられればと考えます。

また、準備イベントとして、町内の方々が気軽に集まれる場づくりのため、毎月、あるいは数ヶ月に一回、皆様の得意分野を活かして講師になっていただく講座などを、健康、料理・グルメ、美容、歴史、文化など多様な分野で開催するという提案も出ています。「おいしいフルーツの見分け方」、「省エネで簡単な非常食の作り方」、「スマホで見栄えのする写真の撮り方」、「初心者にやさしい街歩き俳句会」など、様々なテーマが考えられます。

本番の百年祭では、歌や踊りを披露していただいたり、「百年祭クイズ」として皆様から募集した問題により正解数を競ったり、全員でギネスに挑戦したり、といったアイデアが出ています。

ただ、同年に予定されている盆踊りとの関係をどうするか、記念品をどのようなものにするか、日程、会場など、考えなければならぬこともたくさんあります。定例のイベントの他にこれらの新しい

ことを企画し実施するには、多くの方々の参画が不可欠です。関心をもたれた方はぜひご連絡くださるか、毎月の定例会にご出席ください。また、蓬萊町会公式ホームページ(<http://horai.hongo.ne.jp/>)でもご意見を書き込めるようにしますので、ぜひお寄せください。よろしくお願いします。



「蓬萊算額」

その3

浜田忠久

江戸時代に遊歴算家などの和算家によって広められた数学は、実学（土木工事、暦、商売）であると同時に純粋に知的な遊びでもありました。多くの庶民が楽しみながら数学を学んだことは、世界の歴史においても稀有な現象と言われている。

自作の問題を額や絵馬に描いた算額を寺社に奉納する慣習もありました。掲げられた算額の問題を見てそれを解いた者は、解法や新しい問題をもた算額として奉納しました。インターネットや学術雑誌のない時代に、算額は数学愛好家のコミュニティを作る役割を果たしていたのかもしれない。

算額をめぐっては多くの物語が書かれています。遠藤寛子著『算法少女』は初版から三十三年後に復刊され、本書を原作とした漫画やアニメも制作されている名作です。なお、本書は二〇一八年度日本数学会出版賞を受賞しています。

物語は、千葉あきという十三歳の神田銀町の町娘が、浅草観音堂に掲げられた算額に誤りを見つけます。算額の主は

和算家藤田貞資の弟子で旗本の子弟の水野三之助でした。あきは三之助にからまれますが、最後には逆に論破してしまいます。そのことが和算の大家としても有名な久留米藩主有馬頼種の耳に入ることとなり、あきを姫君の算法の指南役にしたいという話になるのです。

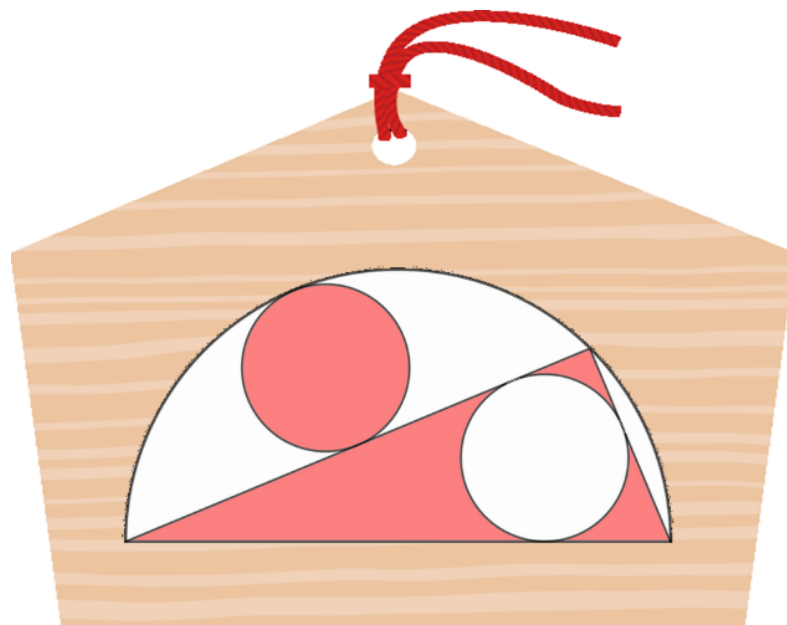
あきは最初は乗り気ではありませんでしたが、貧しい子どもたちに算法を教える塾を開くという夢をかなえるため、また、家の家計を助けるため、引き受けることにします。ところが、それを伝え聞いた藤田一門は、同じく十三歳の少女中根宇多と競わせることを画策し、この後、物語は急展開を見せます。

また、飢饉や一揆をめぐる史実に沿った補助線が引かれ、最後のどんでん返しを迎えます。興味をもたれた方はぜひ本書または漫画、アニメをご覧ください。

『算法少女』というタイトルには現代的な響きを感じますが、同名の和算書が江戸時代に出版されています。遠藤氏はその和算書『算法少女』をひもとかれて、原著者の少女を主人公とする歴史小説としてよみがえらせたのです。当時の江戸の風俗も活き活きと描かれています。

なお、『算法少女』において千葉あきが

誤りを見つけた算額の図をご紹介します。問題は以下の通りです。



「半円に直角三角形を内接させ、この直角三角形の内接円と、弓形内にえがいた最大の円があいひとしいときの外接円と小円の半径の関係を問う」
求め方は一通りではありません。よろしければ考えてみてください。

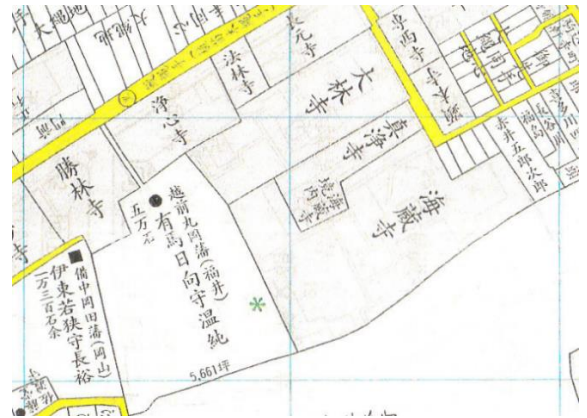
さて、江戸時代末期の蓬萊町近辺の地図を見ると、蓬萊町南部地区全域から海蔵寺、真浄寺、大林寺、浄心寺、(元)勝林寺に囲まれた地域は越前丸岡藩主有馬温純ありまはるの江戸屋敷だったようです。もしやと思つて調べてみたのですが、久留米藩の有馬氏は摂津有馬氏、丸岡藩の有馬氏は肥前有馬氏で、残念ながら直接の関係はなさそうです。

算額と蓬萊町とのつながりを見いだすのは難しいですが、地域を文京区まで広げると、接点は見つかります。次回からそれらをご紹介していきたいと思います。なお、算額や和算と蓬萊町または文京区に関わる情報がありましたら、ぜひお寄せいただけると助かります。蓬萊町会公式ホームページからも書き込めます。

参考文献

遠藤寛子 (2006)、『算法少女』ちくま学芸文庫、筑摩書房 (初版は岩崎書店、1973)

小寺裕 (2009)、『和算書「算法少女」を読む』ちくま学芸文庫、筑摩書房



江戸末期の蓬萊町南部地区周辺

蓬萊句壇

暖炉には憧れありし少年期

津久井たかを

風花のキラキラ光る狭き庭

阿部泰子

着ぶくれてラッシュアワーの修羅の中

船越はるき

一月の富士一望のカフェ一人

後藤周平

ざわざわと竹林鳴りて寒波来る

塩谷さざり

初みくじ開かず下りる女坂

藤井あきよ

冬うらら芋羊かんを食む異人

岡部恒田

福笑い目隠し取れば笑いの輪

池田南北

書初め練習会報告

総務部長 大熊敏幸

蓬萊町会では昨年度に続き、本年度も郁文館夢学園書道部様の多大なるご協力を頂き、小学生を対象とした「書初め練習会」を十二月二十六日に行いました。掲示板、回覧板、ホームページから十三名の小学生が参加してくれました。朝九時から正午まで、顧問の東海林先生、書道部の生徒の皆さんから「筆の持ち方」「書き順」「文字の大きさ・太さ」等教えていただきました。最初に何も指導を受けないで課題を書き、その後指導を受け、講評していただき、仕上げの書初めを書き上げていました。最初の書に比べると数段の進歩が覽られました。

郁文館夢学園書道部顧問東海林先生、部員の皆様ありがとうございました。

来年度も開催する予定ですので小学生の皆様ぜひ参加して下さい、お待ちしております。



完成しました！左手は最初の書、右手は練習後の書



歳末夜警報告

防災部副部長 大西康晴

十二月二十三日から二十九日まで、歳末夜警を実施いたしました。昨年は比較的暖かい夜が続き、凍えながらの巡回は数回のみでした。冬は空気が乾燥して、火事のニュースをよく目にします。また、年末は空き巣など、犯罪も多くみられます。当町内も、空き家が数軒ありますので、しっかりと巡回させていただきました。

蓬萊町では、南部、中部、北部と三班体制で町内を巡回します。どなたでも参加大歓迎ですので、ご自宅の周りとか、蓬萊町探訪的に参加してみてはいかがでしょう。お子様と一緒にの参加も大丈夫です。毎年日程等は他の行事などと合わせて、ホームページに掲載しています。



町会活動の概要

- 平成30年7月から平成31年1月まで
- 7/11 ふれあい給食 区立第六中学校
- 7/28 向丘青少年育成会 プール開放
- 8/2 くすのきの郷 ボランティア活動
- 8/15 特殊詐欺根絶キャンペーン
- 8/19 向丘青少年育成会 バスハイク
- 9/3 敬老てんぷら会 海蔵寺
- 9/16 根津神社祭礼 町内神輿、子供神輿、花神輿、山車
- 9/27 ふれあい給食 区立駒本小学校
- 10/14 向丘連合大運動会 向丘高等学校グラウンド
- 11/6 駒込警察母の会研修 小田原少年院見学
- 11/11 防災コンクール 文京総合体育館
- 11/13 日赤バス研修会 群馬県社会福祉総合センター
- 12/6 リサイクル製紙工場バス見学会
- 12/17 歳末助け合い募金集計
- 12/26 書初め練習会
- 12/29 歳末夜警
- 1/7 文京区年賀会



撮影 岡田康男

訃報

- 1/8 駒込警察武道始め
- 1/15 日赤献血活動
- 1/18 つつじ会会合 根津神社
- 1/18 蓬萊町会新年会
- | | | | | | |
|-------|-------|------|-----|----|----|
| 高木 宗像 | きみ 純司 | 90 歳 | 向丘2 | 30 | 4 |
| 大西 森田 | 鶴子 達郎 | 88 歳 | 向丘2 | 15 | 11 |
| | | 89 歳 | 向丘2 | 35 | 2 |
- 心よりご冥福をお祈り申し上げます。

編集後記

梅の便りが届く季節。平成最後の春。蓬萊町会では、二月二十四日曜日に、恒例となりました餅つき大会を行います。つきたてのお餅を食べられる機会は少なくなつたかもしれません。当日には餅つきの体験もあります。ぜひ、自分で杵と臼でついたお餅を召し上がって下さい。また格別のおいしさかもしれませんよ。餅つき大会では、併せて防災訓練も行います。災害発生時は冷静かつ機敏な対応が求められますが、皆さんわかつてはいてもなかなかできないもの。日頃からの訓練が大切です。ぜひ訓練に参加して、危機管理を体感してください。

そして、二年後の二〇二一年には蓬萊町会設立百周年を記念する百年祭を行います。本番までの二年間、熱気を盛り上げてゆくために各種イベントを開催する予定です。百年祭の主役は蓬萊町の皆様ひとりひとり。どうぞ皆様ご参加ください。

編集委員

大熊敏幸 大西康晴
岡田康男 浜田忠久